

令和7年度 精神科訪問看護研修〈実施要領〉  
(精神科訪問看護基本療養費算定要件となる研修)

実施：一般社団法人静岡県訪問看護ステーション協議会

1. 研修目的 ① 精神科疾患について理解を深める。  
② 精神疾患を持つ人の在宅療養を支えるための制度や訪問看護師として役割を学び、利用者の状態に応じた適切な看護サービスが提供できるよう実践能力を高める。
2. 開催日時 ①令和7年4月5日(土)9時30分～17時45分  
②令和7年4月19日(土)9時30分～17時30分  
③令和7年4月26日(土)9時30分～17時30分 計 3日間開催
3. 会場 ①②③静岡県総合社会福祉会館「シズウエル」601会議室(静岡市葵区駿府町1-70)  
※会場の駐車場はありませんので、なるべく公共交通機関をご利用ください。  
お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。
4. 参加対象者 精神科訪問看護を学びたい現任訪問看護師等
5. 募集人数 50名 ※先着順(定員になり次第締め切り)
6. 研修内容 別紙「プログラム」参照  
※3日間の研修を修了した者には、修了証を発行する
7. 受講料 会員：20,000円、非会員：40,000円
8. 申込方法 別添「参加申込書」によりFAXで申し込んでください。
9. 申込締切 令和7年2月28日(金)まで
10. 受講までの流れ ① 申し込み受付後、受講料納付についての文書を送付します。  
② 受講料の納入確認後「受講許可書」を発送します。  
※キャンセルは1週間前までにご連絡ください。  
1週間以降のキャンセル及び欠席等につきましては受講料の返金は致しません。
11. 注意事項 厚生労働省から20時間以上の受講が義務付けられています。  
そのため研修開催期間中の遅刻・欠席・早退・中抜けは一切認められません。  
また、公共交通機関の遅延や急な体調不良など、いかなる理由があっても修了証はお渡しできません。予めご了承ください  
時間に余裕をもって研修会場へお越しください。
12. 問合せ先 一般社団法人静岡県訪問看護ステーション協議会  
静岡市葵区鷹匠3丁目6番3号 静岡県医師会館4階  
TEL 054(297)3311 FAX 054(297)3312

令和 7 年度 精神科訪問看護研修  
(精神科訪問看護基本療養費算定要件となる研修)

一般社団法人静岡県訪問看護ステーション協議会

月日・会場	時間	内 容	講 師
令和 7 年 4 月 5 日 (土)  県総合社会福祉会館 シズウエル 601 会議室 (静岡市葵区 駿府町 1-70)	9 時 30 分 ～ 12 時 30 分	精神科訪問看護の制度と現状	龍野浩寿氏 常葉大学健康科学部看護学科 精神看護学 教授
	13 時 30 分 ～ 15 時 30 分	保健・医療サービス提供システムと 多職種との連携 社会資源・利用可能な制度 権利擁護	静岡県精神保健福祉士協会 精神保健福祉士
	15 時 45 分 ～ 17 時 45 分	精神科リハビリテーションの概念と 実際	鴨藤祐輔氏 訪問看護ステーション不動平 作業療法士
令和 7 年 4 月 19 日 (土)  シズウエル 601 会議室	9 時 30 分 ～ 12 時 30 分	精神障がい者の理解と精神科薬物療 法 疾患・症状 向精神薬の作用と副作用 服薬管理の留意点 服薬に関する援助	成澤敦郎氏 静岡県立こころの医療センター 精神科認定看護師
	13 時 30 分 ～ 17 時 30 分	精神科訪問看護の実際① 日常生活の援助 利用者との信頼関係構築 対人関係の援助 GAF 尺度について	西田裕子氏 訪問看護ステーションおおふじ 所長
令和 7 年 4 月 26 日 (土)  シズウエル 601 会議室	9 時 30 分 ～ 12 時 30 分	精神科訪問看護の実際② 病状悪化の早期発見・危機介入 医療継続の支援	渡邊啓右氏 訪問看護ステーション不動平 所長 精神科認定看護師
	13 時 30 分 ～ 17 時 30 分	事例検討	

※送付状なしでこの用紙のみ送信して下さい

FAX 送信表

送信先：一般社団法人静岡県訪問看護ステーション協議会

FAX：054-297-3312

令和7年度 精神科訪問看護研修

(精神科訪問看護基本療養費算定要件となる研修)

全日程(3日間) 参加申込書

申込締切：令和7年2月28日(金) ※先着順(定員になり次第締め切り)

ふりがな	
氏名	年齢( )才
勤務先名	
住所 〒	
TEL	FAX
研修当日の緊急連絡先	
職種 看護師・准看護師・保健師・OT (該当に○をつけてください)	
看護師等経験年数 ( )年 訪問経験年数 ( )年	
これまで体験された精神科訪問看護において、医療継続支援、信頼関係構築や対人援助、あるいは家族支援の場面で困った事例がありましたら、事例検討の参考にさせていただきますので、ご紹介ください。書ききれない場合は、別紙に記載の上添付してください。	
困った事例 (男・女)、( )歳代 状況	

※ 申込書は1人一枚ご記入ください